



2020年11月12日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 旅 工 房
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 高 山 泰 仁
(コード番号：6548 東証マザーズ)
問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 岩 田 静 絵
コーポレート本部長

TEL. 03-5956-3044

営業外収益の計上に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第2四半期連結決算において、下記の通り営業外収益を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上について

当社は、新型コロナウイルス感染症に係る特別措置に基づいた雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金の支給申請を行っており、2020年9月25日付け「営業外収益の計上に関するお知らせ」にて判定基礎期間を2020年3月から6月とする雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金として総額216,530千円の支給決定通知書を受領し、2021年3月期第2四半期連結決算において、営業外収益に計上する見込みであることをお知らせさせていただいておりました。このたび、判定基礎期間を2020年7月及び8月とする雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金136,051千円に関しても既に申請が済みであることから、未収計上により営業外収益に計上することとなりましたのでお知らせいたします。これにより2021年3月期第2四半期連結会計期間において、営業外収益に計上される雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金による収入の総額は、352,582千円となりました。

2. 今後の見通し

雇用調整助成金については判定基礎期間を2020年9月以降とするものについても申請の予定であり、適時開示が必要となった場合には速やかに開示いたします。

なお、世界的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、日本から海外への渡航が難しい状況が続いており、従来、海外旅行商品の販売を強みとしてきた当社グループもその影響を受けております。当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高も前年同四半期比98.3%減となっており、10月以降もこの状況が引き続いております。このような状況の中、事業戦略の見直しにより、新たな事業ポートフォリオの確立を目指して、国内旅行の販売や、国内出張手配、MICE案件の取り込みを最優先とした収益拡大に努めておりますが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響により情勢が日ごとに変化しているため、現時点での合理的な業績予想の算定ができず、引き続き2021年3月期の業績予想は未定とさせていただきます。

以上